



なりた なおこ
成田 奈緒子 自然の恩恵を享受・活用！グリーン
 インフラ・雨水タンクの補助を！

動画で一般質問を
 ご覧いただけます



下水道管路の更新・計画は

答弁 処理場設備更新を優先し、管路は50年経過後計画的に

問 供用開始から36年。管路の更新工事の際の
 工事方法は。

答 日高中央幹線（川越日高線地下埋設）とポン
 プ施設から圧送された吐出し口付近のマン
 ホール内の腐食が激しい事例から順次カメラ調査、
 必要な改修工事を実施する。

会計年度任用職員の処遇改善について

問 未来世代へ投資となる保育士等の正規職員
 へのシフト、また公務員女性比率を高めるた
 めに柔軟な働き方に兼業は可能か。

答 平等取扱と成績主義の原則にのっとり処遇
 している。再度任用に上限は無く、正規職員

へは要受験。兼業は届け出制で可能。

災害時に避難所となる学校のバリアフリー化

問 車椅子利用者用トイレ、段差解消のスロー
 プ、エレベーターの設置の状況は。

答 校舎等の大規模改修工事の際には可能な限り
 バリアフリー化を図っている。エレベーター
 代替に斜行型段差解消機による必要な対応を図る。

問 太陽光パネル設置校の災害時のための蓄電
 池、マンホールトイレ・バイオトイレ設置の
 考えは。情報のバリアフリー化にWi-Fi環境整備は。

答 発電機・EV車で電力確保。マンホールトイ
 レは7基備蓄。Wi-Fi整備は有効である。



こんどう さおり
近藤 沙織 おでかけタクシー埼玉医科大学病
 院までの助成を往復適用に

動画で一般質問を
 ご覧いただけます



埼玉医科大学病院復路における適用は

答弁 関係事業者と協議が必要であるため今後検討

一時預かり事業の充実について

問 高麗川・高根保育所の統合で、リフレッシュ
 保育や0歳児保育の受け入れ拡充はあるか。

答 令和9年度の統合により、機能強化として一
 時預かり事業を充実する予定としている。

心の健康に対する支援について

問 学校のふれあい相談員が2名体制だと授業
 前や放課後に常駐できる。市の考えは。

答 ふれあい相談員が勤務していない時間帯で
 も、教職員、担任、養護教諭が日頃から子ど
 もと大人との関係づくりをし、子どもを支援できる
 機会をつくっていく。

要支援・要介護者に対する移動支援について

問 要支援・要介護者の移動手段、サービスが十
 分であると考えているか。

答 要支援・要介護者の移動手段の調査は行って
 いないが、概ね満足されていると捉えている。

問 要支援・要介護者に対する移動支援につい
 ての考えは。

答 おでかけタクシーの移動実態を把握した上
 で、要支援・要介護の移動支援等が十分では
 ないと判断された場合、次期以降の高齢者福祉計画・
 介護保険事業計画策定の段階で支援策の導入可能性
 を検討していくこともある。